

長島愛生園における気象・天文観測

本田實が手掛けた

天文台

参加費
無料

岡山県にあるハンセン病療養所・長島愛生園には、昭和24年から昭和30年代にかけて天文台があり、病を抱えた入所者の方々が太陽黒点などの天体観測を行っていました。この天文台の建設と観測指導に深く関わっていたのが、京都大学花山天文台の山本一清・初代台長、そして数多くの新天体発見で世界的に知られる八頭町出身の天文家・本田實氏です。講演では長島天文台と本田實氏の関わりから磯部准教授の専門分野の黒点、プロミネンス、太陽フレアなど、太陽のさまざまな活動現象についてもお話しいたします。

日時

令和7年 3/1 (土)

14:00～16:00

《13:30 受付 開始》

定員

50名 (先着順)

※要申込 全席自由

会場

芸術文化交流プラザ
あーとふる八頭

八頭町安井宿1346番地

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力をお願いします。

申込

下記二次元コード

または、お名前・ご参加の人数・お電話番号・居住地(市・町)を明記の上 FAX・メールにてお送りください。

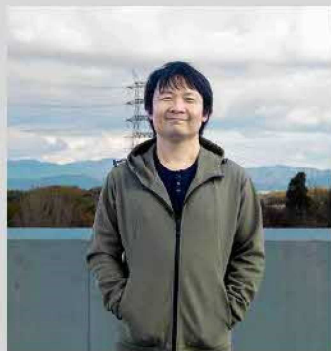


または

八頭町観光協会

Fax 0858-73-0970

✉ yazukanko@sage.ocn.ne.jp



講師：磯部洋明 京都市立芸術大学美術学部 准教授

宇宙物理学者。1977年神奈川県生まれ、主に岡山県育ち。
京都大学理学部卒、同大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻修了。
日本学術振興会特別研究員、京都大学宇宙総合学ユニット、同大学院総合生存学館などを経て現職。宇宙物理学者としての専門は太陽物理学、宇宙プラズマ物理学。宇宙に関する人文社会科学との共同研究や科学コミュニケーションの研究・実践も行っている。
著書に『宇宙を生きる』（小学館）など。

主催：八頭町観光協会 ☎ 0858-72-6007 共催：八頭町 本田實顕彰会